

～市民太陽光発電所市民還元事業～地域で育む「未来の種」事業 《ホップステップ・あかさき未来塾》

1 事業概要

現在、少子化や地域コミュニティ意識の希薄化などにより、子ども会活動をはじめ地域における子どもの活動は全体的に低迷している。

①子ども達の豊かな人間性を育み、自ら学び、自ら考える「生きる力」の基盤をつくり、子どもの成長の糧につなげる。

②地域づくりの未来の担い手である子どもたちの育ちを地域で支える事で、地域の活性化につなげる。

2 事業内容

地域づくりの未来の担い手である子どもたちの健全な発達・育成に向けて、市民センターが中心となって、まちづくり協議会などの地域団体、子育て支援団体、NPO、企業などと協働で、世代交流・体験活動を実施する。

3 実施期間

令和3年6月1日から令和4年2月28日までとする。

※ この事業は「市民太陽光発電所の売電収入」を活用して実施しています。

市民太陽光発電所

平成25年8月、北九州市は、市制50周年記念事業として「市民太陽光発電所」を建設しました。この発電所は、市民等から建設資金を募り、売電収入の一部を「市民還元」するという全国的にも例のない、公設公営のメガソーラーです。

施設概要



所在地：北九州市若松区響町

敷地面積：2.3 ha

発電出力：1,500 kW

発電開始：平成25年9月1日

発電形式：太陽光発電
(多結晶シリコン太陽電池)

発電事業者：北九州市

※北九州市市民太陽光発電所ホームページより。

「北九州市 市民太陽光発電所 ロゴマーク」のコンセプト

スパイラルを用いた太陽のモチーフの周りには北九州市の市の花である「ひまわり」の花イメージして7つ配置しています。降り注ぐ太陽の光の下、北九州市にある7つの区が集まり、ひまわりのように力強いエネルギーで市が反映することを表現しています。